

Jsaa news

JAPAN SHIRTS APPAREL ASSOCIATION

編集・発行 (協)日本シャツアパレル協会

〒130-0026 東京都墨田区両国2-17-4 (小池事務所1階)
大阪支部 Tel 03(3631)9443(代) Fax 03(3631)9441
名古屋支部 〒541-0055 大阪市中央区船場中央3-1-7 (船場センタービル 7号館2階 太陽繊維㈱内) Tel 06(4708)8119(代) Fax 06(4708)8139
〒460-0003 名古屋市中区錦1-13-31 (ミツワビル2階 ミツワ㈱内) Tel 052(202)1151(代) Fax 052(202)1152

2023年 謹賀新年 新年を迎えて



日本シャツアパレル協会 理事長 阪本英信



新年あけましておめでとうございます

2023年の新春を迎えて謹んでお慶び申し上げます。

2022年は、新型コロナウイルスがオミクロン株に変異して重症化リスクは低減いたしましたが第6波、7波、8波と繰り返

阪本英信 理事長 し流行し、鎮静しての状況下、一年が過ぎ去った感じであります。早く完全沈静化を願うばかりです。

そのような状況の中、経済、日常生活、ビジネスにおいては、やっと通常の動きに戻りつつあり、一安心ではなかったでしょうか。スポーツにおいてもサッカーのワールドカップも世界的に大きな盛り上がりを見せ、森保ジャパンも一次リーグ強豪国撃破で決勝トーナメント進出、ベスト8は逃したもの明るい話題で持ちきりでした。

当業界もようやく人流が戻りシャツの需要も回復基調になり活況を取り戻しつつあり、久しぶりに明るい気持ちで新年を迎えられたこと、嬉しく思っているところであります。

3年前に、「夏シャツの日」を制定しましたが、昨年は、夏シャツ需要活性化、省エネのアピールの為に、広告宣伝活動を実施いたしました。特に「夏シャツの日」のバナーを作成し、Instagram、協会ホームページ、会員企業様の販売サイトにリンクして、消費意欲の拡大、併せて組合員企業であるシャツメーカーの認知度向上、イメージアップを図りました。

更に、10月の「シャツの日」には、特別企画として「ワイシャツ診断 あなたに似合うシャツ見つけます!」をInstagram広告、協会ホームページで実施、応募された中から抽選で10名の方に「ワイシャツ」及び小冊子「シャツの知識」をプレゼント致しました。たくさんの応募があり大きな反響となりました。

今年も昨年同様、しっかり「シャツ」を主役にという企画実施してまいります。現在、当協会では、事務所用地活用事業による等価交換方式マンションを建設中であり、今年の9月に完成予定となります。

最後に、「著者 斎藤茂太」氏の“いい言葉はいい人生をつくる” 楽天発想、人間関係、エラー逆転、成功暗示の言葉、ストレス解消等ありますが、私たち業界に関する言葉として

- ・人のためにお金を使おう→人生の利回りは意外と高い
- ・外見に気が回ってくると幸運が回ってくる
- ・オシャレは最高・・・最高の頭脳活用
- ・欲望に適齢期はない

2023年卯年 日本シャツアパレル協会は皆様のご指導・ご協力をいただき事業活動を邁進してまいります。皆様にとって飛び跳ねる素晴らしい一年になることを願って、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭所感

経済産業省製造産業局 生活製品課
課長 田上博道



田上 博道 課長

令和五年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶び申し上げます。

まず、新型コロナウイルス感染症で健康面や生活面などで影響を受けておられる方々に、心からお見舞い申し上げます。

昨年は、ウィズコロナの下、社会経済活動の正常化が進む一方で、原油・原材料価格の高騰や円安の影響等により、繊維産業の皆様にとっては依然として厳しい年となりました。

経済産業省としては、令和四年度第二次補正予算等により電力・ガス料金の急激な値上げに対する家計・企業の負担軽減や省エネ設備の導入支援に加え、中小企業者に対する資金繰り、事業再構築や生産性向上に向けた支援、インボイス制度の導入に向けたIT環境の整備支援などにより繊維産業を全力で支援してまいります。

繊維産業は、私達の日々の暮らしの質をより良くし、生活文化の発展に貢献することができる産業です。私は昨年七月に生活製品課長へ着任して以降、多くの繊維産地を訪問し、現場で奮闘されている方々と意見交換させていただきました。現場を見学させていただく中で、国内の繊維企業の高い技術力や織細さ、そしてクラフトマンシップに大変感動いたしました。繊維産業を世界的な視点で見れば、その需要はむしろ増加傾向にあり、このような市場を着実に捉えることにより、国内産地が“世界の産地”として発展する潜在的な力があると確信しています。

繊維産業を取り巻く環境は激しく変化している中で、国内の繊維企業が世界で勝ち残っていくためには解決すべき課題は多岐にわたります。経済産業省では、今後、以下の繊維産業政策を产学研官の力を結集して推進してまいります。

第一に、SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）です。欧州をはじめ、国際社会においてサステナビリティへの関心が高まる中、企業による環境配慮や人権尊重に向けた取組がより一層求められています。環境配慮については、カーボンニュートラルはもちろんのこと、衣料品のリサイクルを推進していく必要があります。本年より、新たに繊維製品の資源循環利用に関する検討会を立ち上げ、繊維の回収及びリサイクル繊維を活用した製品の販売における技術的・制度的課題を検討し、繊維業界における循環型経済の確立を目指します。

また、人権尊重に向けた取組については、昨年7月、国際労働機関（ILO）による御協力の下、日本繊維産業連盟において、「繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン」が公表されました。労働者の人権に関し自社で確認すべき事項と対応策をチェックリストとして例示しています。特に、繊維産業では、多くの外国人技能実習生を受け入れていますが、残念ながら労働関係法規などの違反事例が依然として報

告されている状況です。皆様にて自社のサプライチェーンに問題がないか、今一度点検をしていただき、サプライチェーン全体での法令遵守の取組が一層進むことを期待します。

第二に、技術開発の推進です。繊維技術を通じて多様な製品を開発し、より付加価値を高めていくことに加えて、衣料品のリサイクルやより自然環境に負荷をかけないものづくりを進めるためには技術開発が不可欠です。昨年5月には、未来の産業につながる繊維技術の創出、繊維産業の国際的な競争力維持の観点から、2030年の将来像を展望し、2040年まで見据えた技術開発の方向性を示す「繊維技術ロードマップ」が策定されました。今後は、バイオ繊維の普及、繊維to繊維リサイクル技術の実用化、無水型染色加工技術の実用化等に向けて、補正予算等を活用しつつ产学研官で連携しながら、技術開発を推進してまいります。

第三は、取引適正化です。昨年8月には「繊維産業の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画」が改訂され、新たに、価格交渉・価格転嫁に対する取組やパートナーシップ構築宣言の促進が盛り込まれました。

業界の長年の課題である取引適正化については、サプライチェーン全体での共存共栄関係の構築を目指し、皆様と連携しながら取り組んでまいります。

第四に、デジタル化の推進です。コロナ禍において、デジタル技術を活用した在庫管理やD to C (Direct to Consumer)に取り組む企業が増加しました。また、オンライン消費の増加、生活者の行動変容や多様なニーズにスピーディに対応していくことが求められています。デジタル化は、コストメリットもありますが、新しい事業展開を可能にする大きな可能性を持っています。個社や地域全体でのDX推進のため、IT導入補助金や地域デジタルイノベーション促進事業等を活用いただける他、D to Cのビジネスモデルへの転換を支援するため、事業再構築補助金の支援策を用意していますので、是非とも御活用ください。

第五に、海外市場への積極的な参入です。政府としては、日本貿易振興機構（ジェトロ）や中小企業基盤整備機構（中小機構）などの支援機関と連携し、海外展開を図る中堅・中小企業などに対して、事業計画の策定から販路開拓に至るまでの総合的な支援を提供する「新輸出大国コンソーシアム」を形成しています。今後も皆様に対し情報提供や活用可能なツールの紹介を行うとともに、通商交渉・二国間協力等を通じた環境整備に引き続き取り組むなど、海外市場開拓を支援してまいります。

経済産業省としては、繊維産業の皆様と密に意見交換を図りながら、これまでに述べたような様々な施策を総動員し、創意工夫をもって前向きかつ意欲的に取り組む事業者の皆様方を応援してまいります。皆様の一層の御理解・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、貴協会始め、我が国の繊維産業が大きな変革の時代を乗り越え、飛躍する一年になることを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

新春を迎えて

日本紡績協会
会長 上埜修司



上埜修司 会長

令和5年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年1年間を顧みますと、わが国ならびに世界の政治・経済・社会には非常に大きな潮流の変化があり、私ども産業界もその影響を大きく受け、新たな対応を迫られた1年間でした。

昨年以降、新型コロナウイルスの感染対策と経済活動の両立が進むに伴い企業活動も活性化し、多くの業種で生産や販売な

どの指標は徐々にではありますがコロナ禍前の水準を目指して回復傾向を示してきました。しかし一方で、経済活動の復活に伴いエネルギー・原料・資材価格の高騰が顕著となり、世界的な規模で物価上昇が進みました。更にロシアによるウクライナ侵攻や急激に進んだ円安が物価の高騰に拍車をかけており、このため多くの企業では売上げの回復以上に原材料費や生産コストが上昇し、直近の経営環境は非常に厳しいものとなっております。

このような厳しい状況の中、これから1年を見据えますと、私ども繊維業界には対処すべき多く課題があり、当面は難しい状況が続くものと思われます。しかしながら見方を変えますと、様々な社会的な課題の出現やそれに伴う人々の考え方の変化は、一方では繊維業界に新たな発展に向けての契機を与えてくれるものであるとも考えられます。

先ず全ての産業に共通することですが、今日の環境破壊、地球温暖化の進行を踏まえ、脱炭素化、GXへの取組みを通じた環境問題への早急な対応が強く求められています。繊維業界でも、長年に亘り続けられてきた製品の大量生産・大量

廃棄を伴う生産・流通構造が地球環境に大きな負荷を与えていることが指摘されています。このような状況に対し、近年では多くの企業が地球環境にやさしい素材の開発やリサイクル素材の活用、生産工程における省エネ、脱炭素化の推進に取り組んでいます。一方で消費者の意識も変わり、衣料品の選択に際し、従来の品質やデザイン、価格に加えSDGsへの貢献や地球環境への配慮という面についても価値観を見出す人々が増加しています。

環境問題以外にも、サプライチェーンにおける人権問題への対応や多様性の容認、取引の適正化などの問題についても、消費者の意識の変化と企業の前向きな取組みが製品に新たな付加価値を加え、新しい市場を創り出すことに繋がっています。このような変化を踏まえると、これから時代には、研究開発や生産性の向上などにより自社の競争力を更に高めていくとともに、社会的な課題への積極的な対応を通して公共の利益を実現していくことが社会・経済全体の繁栄を実現し、ひいては自社の事業の更なる発展に繋がっていくことになると考えられます。

昨今の世界の情勢は、冒頭にも述べましたような物価の急激な上昇や安全保障を巡る大国間の対立、紛争の勃発などにより非常に強い不透明感が漂っています。このような中で、各社のたゆまない経営努力と社会的な要請に対する協調と貢献により、業界全体が兎のごとく未来に向かって飛躍する年となることを祈念し、新春の挨拶とさせていただきます。



第三回東京地区懇親ゴルフ会



第三回東京地区懇親ゴルフ会は、2022年10月13日（木）ラフォーレ&松尾ゴルフ俱楽部で開催されました。参加者は13名、あいにく終日雨の悪天候の中行われました。

競技方式はWペリア方式で行い、優勝は、太陽繊維（株）長谷川達氏がグロス87、H C13、ネット73。準優勝は山喜（株）白崎雅郎氏、第三位は（株）イマジオジャパン 角前吉彦氏となりました。また、来年秋を予定しておりますのでご参加お待ちしております。

第三回大阪支部懇親ゴルフ会



第三回大阪支部懇親ゴルフ会は、2022年11月10日（木）伏尾ゴルフ俱楽部で開催されました。

競技方式はWペリア方式で行い、優勝は、(株)アクセス中野孝人氏がグロス85、H C 9、ネット76。準優勝は(株)アクセス西村洋介氏、第三位は(株)ドゥ・ワン・ソーアイニング土井順治氏となりました。絶好のゴルフ日和となり参加者10名青空の下、楽しまれておりました。

今回、仕事の関係でやむなく欠席された方々など、次回開催時には参加いただきたいと思います。

会議要旨

<10月度財務委員会>

(1) 本年度収支上期実績、年間見通し

事務局長より、上期収支実績、通期収支見通しについて前年・予算に対しての主な要因について報告が行われた。

<10月度役員会>

(1) 本年度収支上期実績、年間見通し

財務委員長より、上期収支実績、通期収支見通しについて前年・予算に対しての主な要因について報告が行われた。

(2) 「シャツの日」の件

阪本理事長より、10月の第一日曜日「シャツの日」について、今年度は特別企画としてInstagram広告・協会ホームページで「ワイシャツ診断」を実施し、プレゼントを行う旨の説明が行われた。

(3) 秋季ゴルフ大会の件

今年度の東京地区及び大阪地区のゴルフ大会について、参加者等の説明が行われた。

(4) 新年会の件

来年度の東京地区新年会及び大阪支部・名古屋支部の新年会については、新型コロナウイルスの感染状況にもよるが、実施することとした。

(5) 次回日程

1月24日（火） 時間：未定

場所：第一ホテル会議室予定

協会の動き（10～12月）

[10月]

- 1 J S A A ニュース316号発行
- 2 「シャツの日」第一日曜日
「シャツの日」特別企画
[ワイシャツ診断] 実施
- 11 10月度財務委員会（協会事務所）
- 12 10月度役員会
(第一ホテル両国会議室)
- 13 第三回東京地区懇親ゴルフ会
(ラフォーレ&松尾ゴルフ俱楽部)
- 17 インボイス制度講習会
(自動車会館)

[11月]

- 10 第三回大阪支部懇親ゴルフ会
(伏尾ゴルフ俱楽部)

17 経済産業省訪問

(J S A A ニュース新年挨拶依頼)

21 東京都産業労働局調査

「団体の概要、業種別動向調査」

22 日本紡績協会訪問

(J S A A ニュース新年挨拶依頼)

[12月]

- 2 東京・名古屋・大阪「新年賀詞交歓会」案内
年末年始予定案内
- 12 電子帳簿保存法講習会
(日本教育会館)
- 16 繊維評価技術協議会分科会
(形態安定画像解析に関するJ I S開発)
- 28 仕事仕舞い

お知らせコーナー

◎名古屋賀詞交歓会

1月17日（火） 場所 調整中

◎大阪賀詞交歓会

1月17日（火）

於：しゃぶ亭 心斎橋店

◎1月度役員会

1月24日（火）

於：亀戸 「アンフェリシオン」

◎東京賀詞交歓会

1月24日（火）

於：亀戸 「アンフェリシオン」

◎第70回通常総会・懇親会

5月23日（火）

於：亀戸 「アンフェリシオン」

◎次号318号は、3月1日発行予定です。